

農業法人誘致マッチングシート 裾野市

1 地域の誘致戦略

- ・イチゴ等果菜類の園芸団地化。
- ・地域の観光スポットと連動し、人の流れを呼び込む観光農園の立地。

2 受入候補地域・農地の概要

地域名	裾野市須山地域	
地域の魅力	・ 標高の高さを生かし、夏場でも施設栽培が可能。 ・ 東京から 100km 圏内という首都圏へ近接。北部には東名高速道路裾野インターチェンジ、南部には近隣町の新東名高速道路のインターチェンジがあり、国道 246 号は市域を南北に繋ぐ産業ルートを形成。 ・ 観光施設が多く、特に夏季には人が多く訪れる。 ・ 温暖な気候であるが、気象条件については調査中。	
農地の情報	①須山柳沢 一帯で約 3ha、地権者は 3 名	②須山子ノ神（ねのがみ） 4 ha 以上の農地が広がり、地権者は地元の団体。 景観（富士山の眺望）保護のため、施設（ビニールハウスを含む）を整備することについて、地元地権者団体が難色を示している。
農地所有者との調整	今後個人との調整を要す。	今後地権者団体との調整を要す。
ほ場環境	標高 587m。 地目は山林、現況農地。 降雪あり。 電気なし。 水は井戸を掘る必要あり。	標高 880m。 地目は原野、現況農地（青地） 降雪あり。 電気あり。 水は井戸を掘るか、隣接する牧場の既設井戸利用調整。
関連施設	・ 富士サファリパーク、ぐりんぱ、イエティ、こどもの国等観光施設 ・ ヘルシーパーク裾野、運動公園等裾野市管理施設 ・ 須山浅間神社（世界遺産富士山構成資産）	

3 農業法人に求める条件

法人の探索順位 (優先順位)	市長戦略に掲げる「いちご」栽培を手掛ける農業法人を優先
作目・品目	いちご

農業法人誘致マッチングシート（裾野市須山地域②）

1 裾野市の魅力

①市域の標高差による気温差

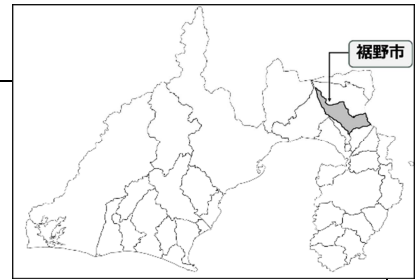
富士山、愛鷹山、箱根山の裾合にあり、年間平均気温は、平野で14～15℃の穏やかな気候。市域内の標高差は約2,000mあり、標高の高い須山地域は、平野部と比べ2度程度低い気温となる。

（年平均気温：13.9℃、年平均降水量：3,125mm、年間日照時間：1,877時間）※

②首都圏から100km圏内

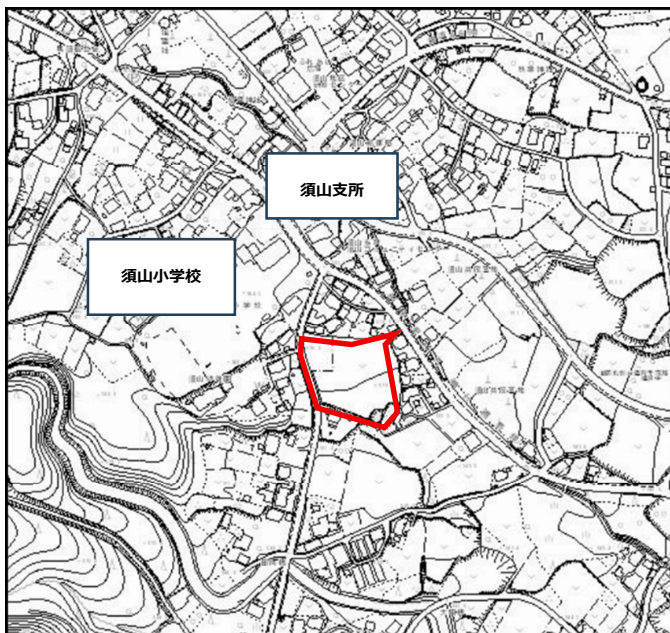
静岡県の中でも東側に位置し、東京から100km圏内と近接。市北部には東名高速道路裾野ICがあり、南部の近隣町に新東名高速道路のICがあり、国道246号は市域を南北に繋ぐ産業ルートを形成。

※出典元：最寄りのアメダス観測点（御殿場市萩原、標高472m、R元からR5の平均）



2 受入候補地域・農地の概要

農地の情報	・面積約0.6ha、地目は畑（芝生）、農振農用地（青地） ・東名裾野ICから約7km ・標高は約570m ・住宅地にあり、電気、上水道は使用可能と思われる
農地所有者との調整状況	地権者は一人で、農業法人の参入に理解がある。
栽培可能作物	市長戦略に掲げる「いちご」栽培を手掛ける農業法人をはじめ、露地栽培を手掛ける農業法人など幅広に対応可能
県、市町による支援内容	・補助金活用の全面的なバックアップ ・地権者団体や地域との調整に対する積極的な支援
留意事項	・井戸設置の場合は、裾野市地下水採取者協議会へ届出を要する場合あり



農業法人誘致候補地(裾野市)

					地域	東部
データNo	市町名	地域名	登記地目	現況	合計面積(ha)	一帯の面積
12 - 3	裾野市	須山	田	畑	3.0ha	15ha
所在地地番		農地の状態		傾斜	用水	
1	裾野市須山大野3352-1	17,271	優良農地と混在 耕耘済		緩傾斜	なし
2	裾野市須山大野3352-3他					
3			農道	境界	基盤整備の有無	農振区分
4			5 m	境界あり	整備済	青地
5						
6			地域の代表農作物		(周辺の状況)	
7			富士芝		標高 470m ヘルシーパーク裾野北側 鳥獣害対策が必要	
8						
9						
10						
その他筆数 17 筆		計 18 筆				
その他特記事項				googleMAPコード	35.254176, 138.868621	
・ 地元住民による団体の所有地 + 民地 ・ 富士芝生産(ほとんど管理のみ) ・ パノラマロード沿い (富士山の眺望のため、建築物の建設不可) ・ 緩やかな地形にひな壇状になった開田 ・ 霧の発生や日射量不足と湿度が高い。 ・ パイプラインはあるが稼働していない。 ・ 昨年群馬県の法人が参入してキャベツを1作栽培 (2月定植、6月収穫)						
農地ナビ(エリア)		前作の栽培状況			撮影年月	2024年5月
		 			 	
位置図、航空写真は別途提供						